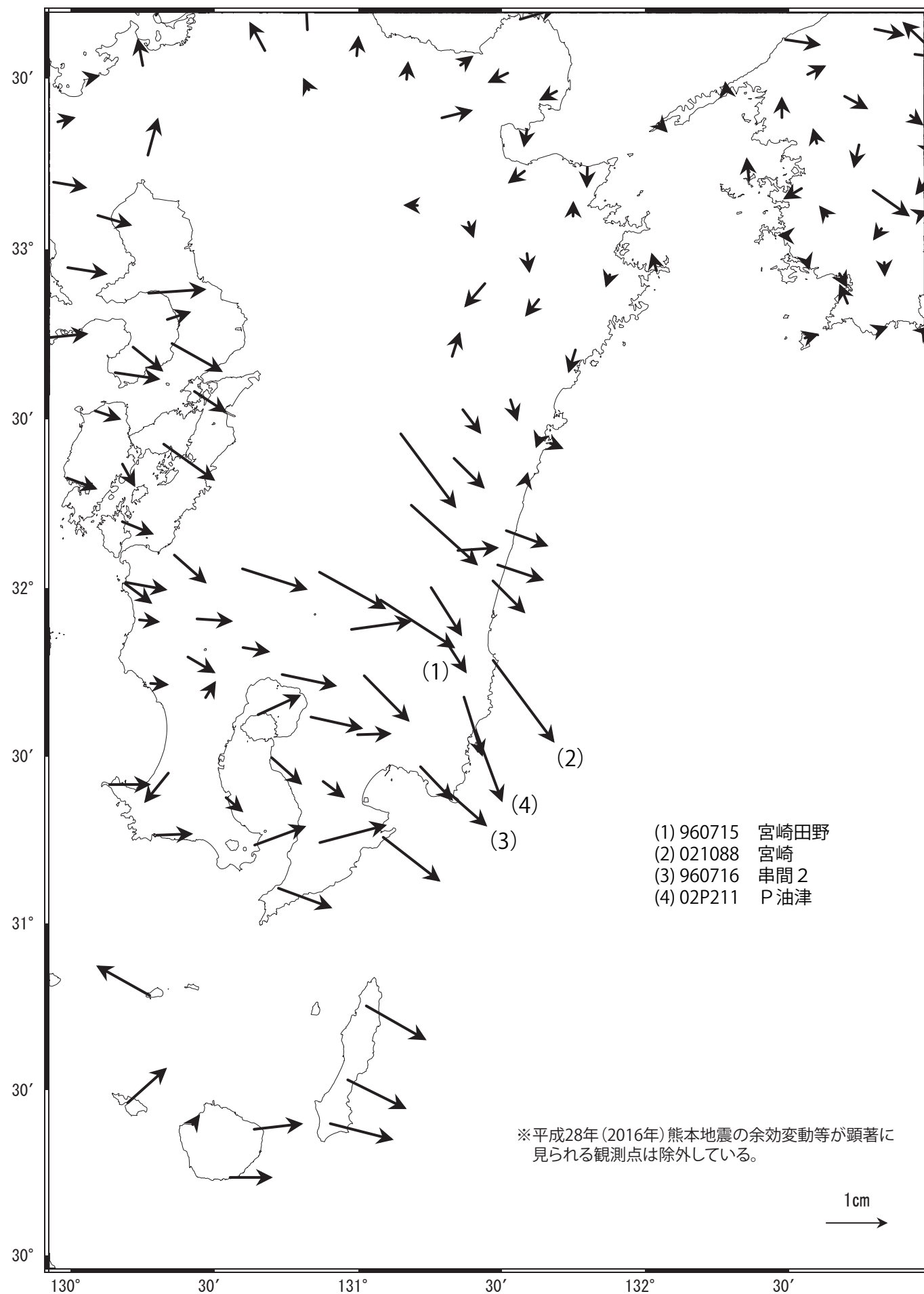


九州地域の非定常水平地殻変動(1次トレンド除去後)

基準期間: 2020/01/01~2020/01/07 [F5: 最終解]

比較期間: 2021/12/08~2021/12/14 [R5: 速報解]

計算期間: 2012/01/01~2013/03/01

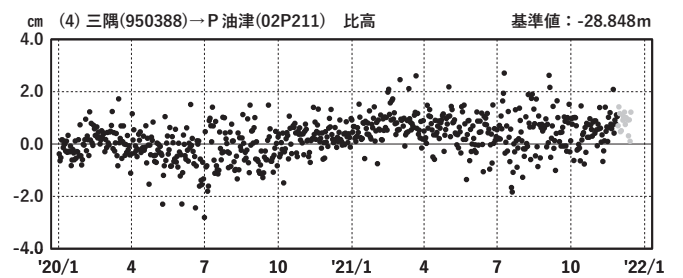
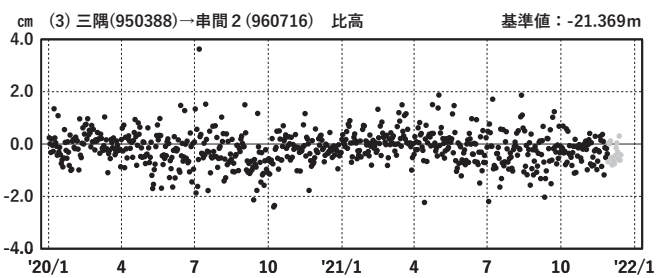
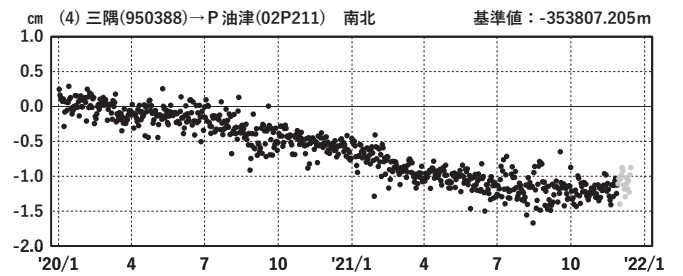
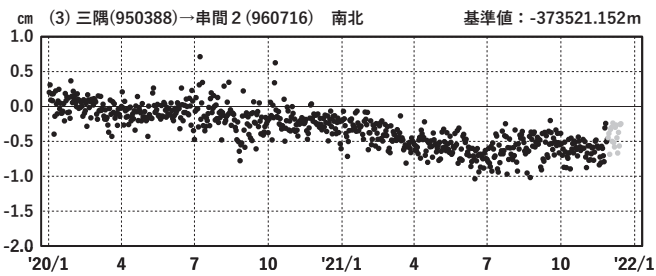
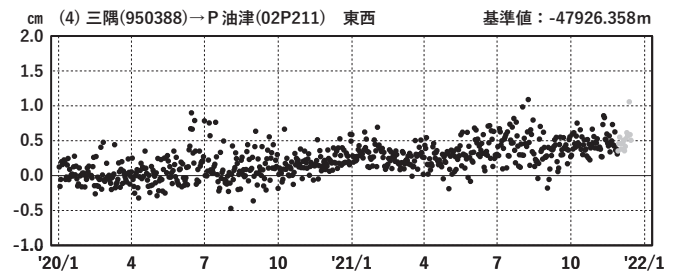
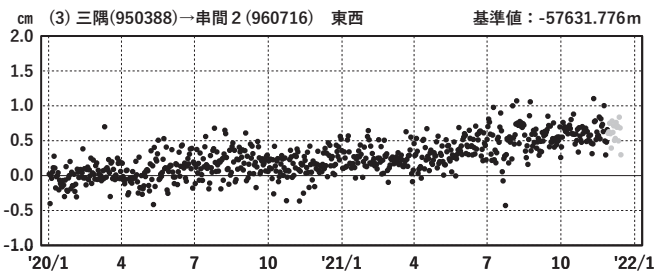
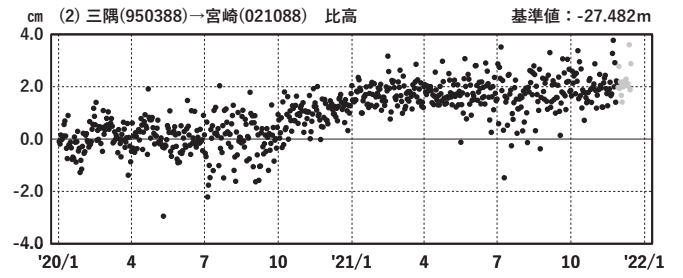
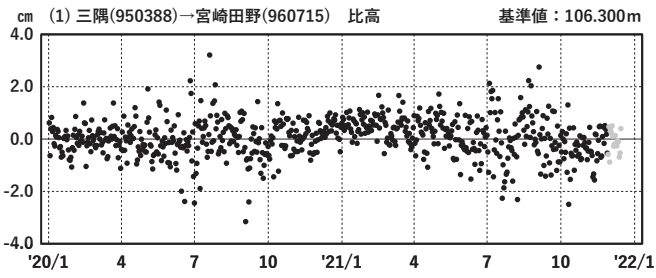
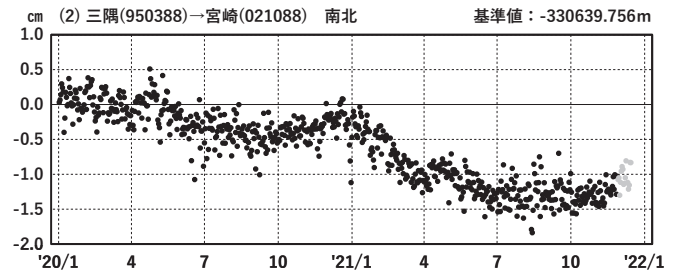
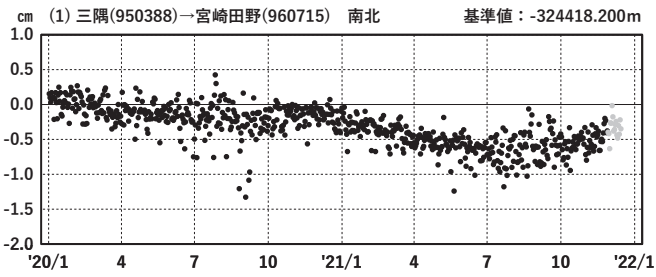
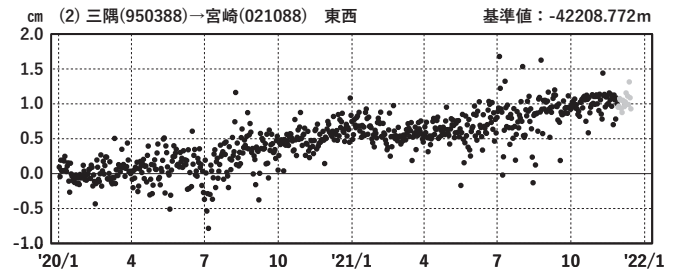
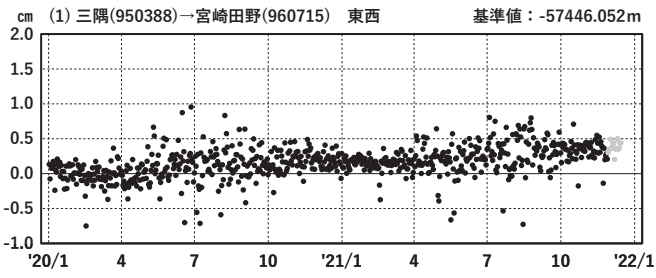


九州地域 G N S S 連続観測時系列

1次トレンド除去後グラフ

期間: 2020/01/01~2021/12/14 JST

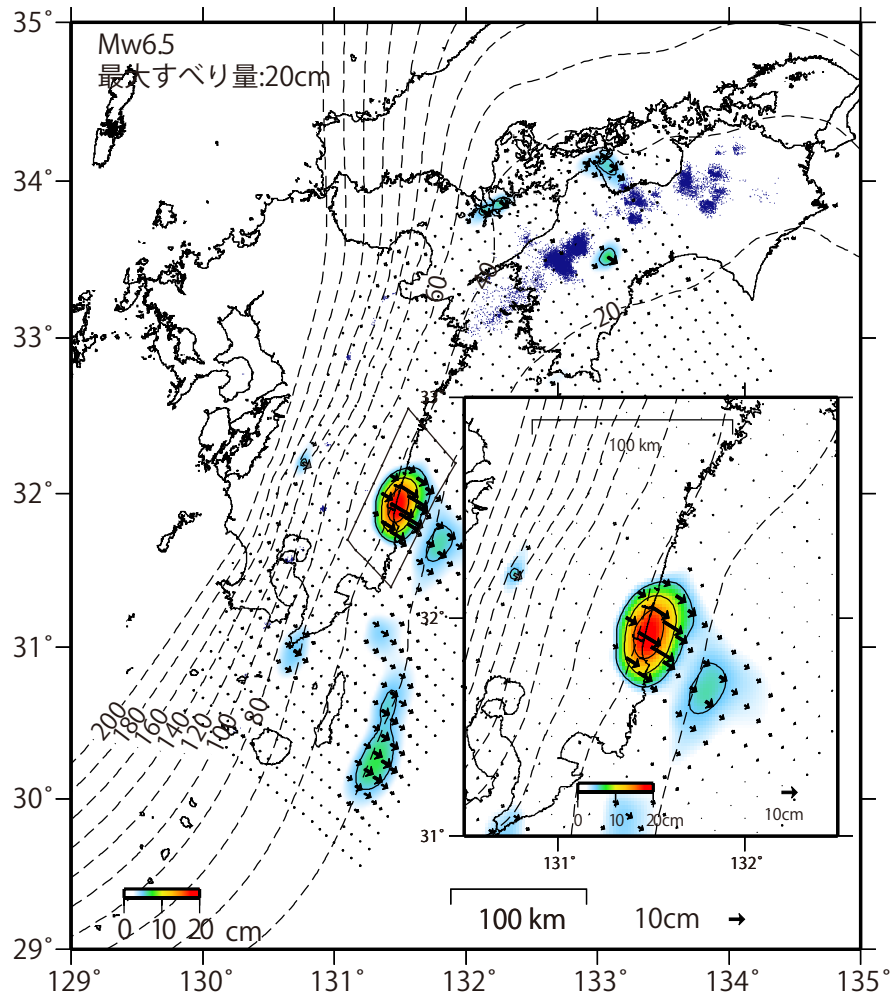
計算期間: 2012/01/01~2013/03/01



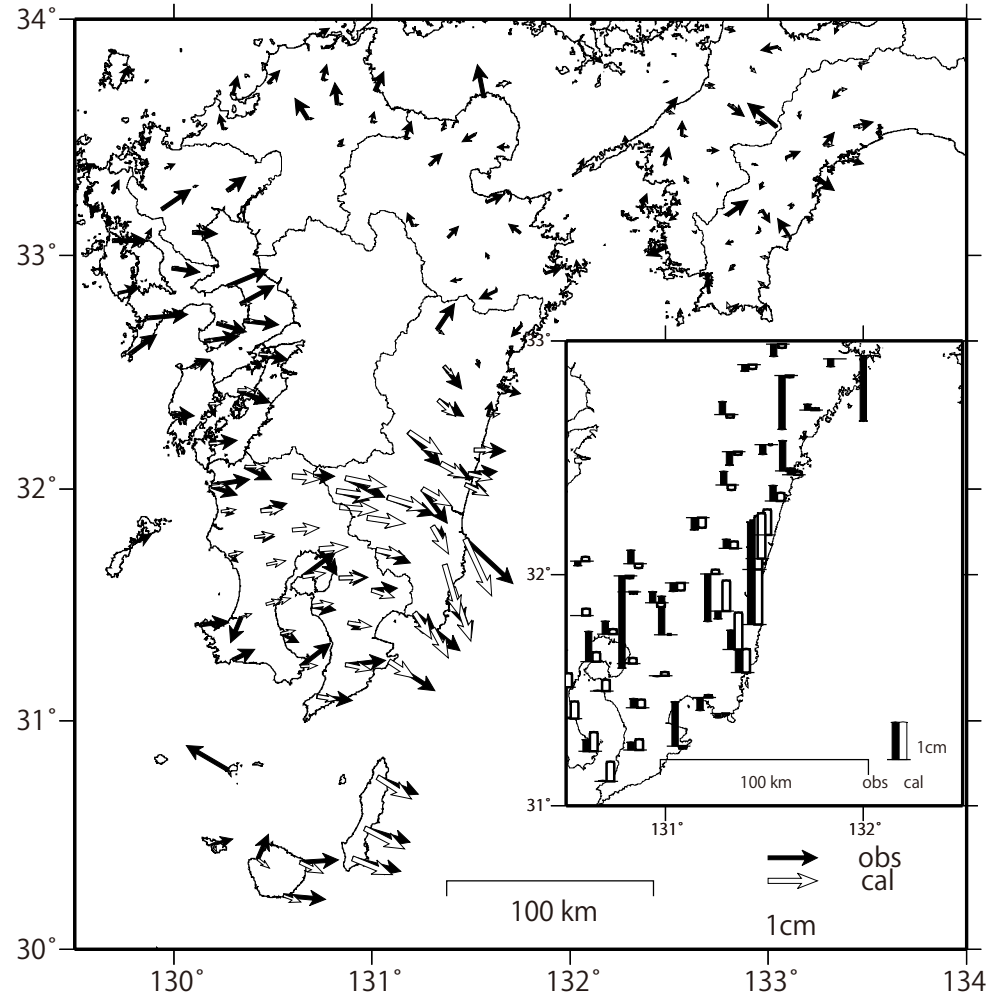
●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

GNSSデータから推定された日向灘南部の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布
(2020/6/1-2021/12/3)



観測値（黒）と計算値（白）の比較
(2020/6/1-2021/12/3)



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。
すべり量（カラー）及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。
推定したすべり量が標準偏差（ σ ）の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

使用データ：GEONETによる日々の座標値（F5解、R5解）

F5解(2020/1/1-2021/11/20)+R5解(2021/11/21-2021/12/3) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み

トレンド期間：2012/1/1-2013/3/1（年周・半年周成分は補正なし）※平成28年（2016年）熊本地震の余効変動等が顕著に見られる観測点は除外している。

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬他,2007）

すべり方向：プレートの沈み込み方向に拘束

青丸：低周波地震（気象庁一元化震源）（期間:2020/6/1-2021/12/3）

固定局：三隅